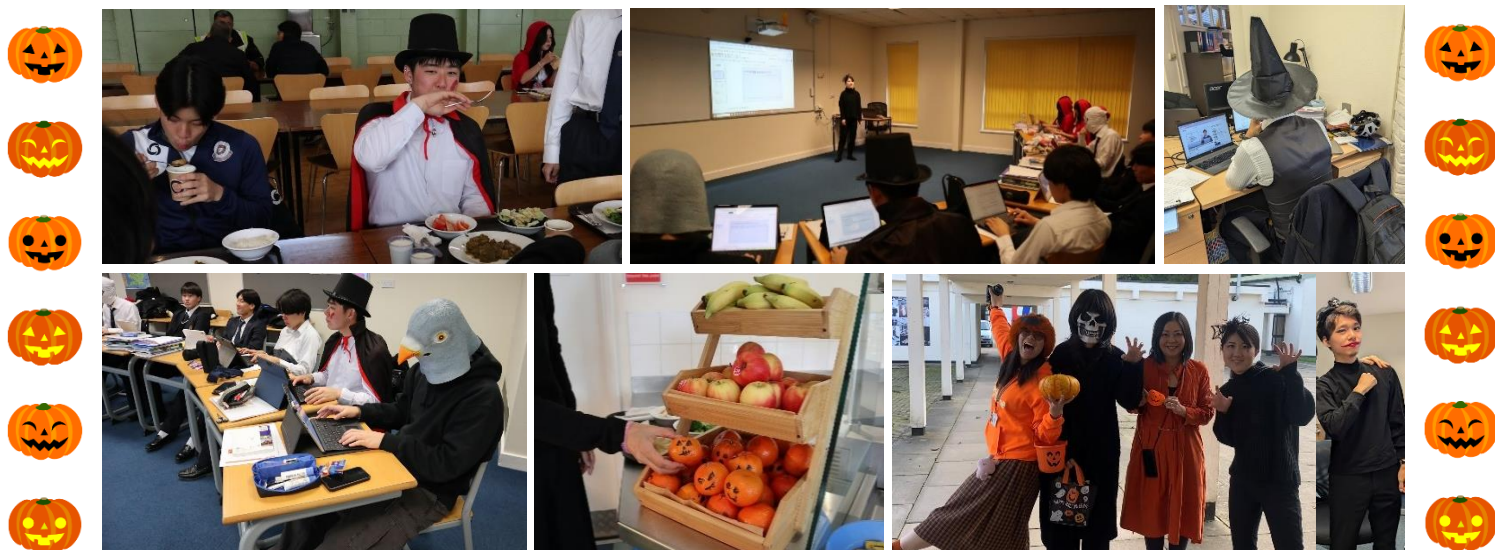




1、生徒会企画行事（ハロウィン、ガイフォークスナイト、クリスマスランチ）（生徒会より）

Halloween 10月31日(木)は All Saints Day の前夜で、カトリックでは死者やお化けがいたずらをしにこの世を訪れるという言い伝えがあります。日本では仮装パーティーの行事になっているようですが、イギリスでも子供たちがお化けの格好をし、Trick or Treat と言ってお菓子を貰いに近所の家々を回ります。本学園では難病の子供たちの夢をかなえるチャリティ団体 Make A Wish に寄付をするために Halloween Charity Day を生徒会が企画し、生徒も先生も思い思いの仮装をして一日過ごし寄付をしました。寄付金は£145 集まりました。寄付をくださった皆さん、ありがとうございました。



Guy Fawkes Night 11月が近づくとイギリスでは花火があちこちで上がるようになります。1605年11月5日にカトリック教徒の一味が、プロテスタントを支持する国王ジェームス一世を暗殺する計画をします。その一味の一人 Guy Fawkes が、国会に大量の火薬を持ち込みますが、密告されたため計画は未遂に終わり、逮捕され処刑されたのは有名な話です。その出来事を記念して、現在でもイギリスのあちこちで花火が上がり焚火が焚かれるのですが、本学園でも生徒会が Guy Fawkes Night を企画しました。Guy Fawkes Night では、Guy Fawkes の人形をグループに分かれ作製し、コンペで一番の人形を決めた後、イギリスの風習に従って、焚火に人形を投げ入れ燃やしました。その後は皆でジャイアントマシュマロを焼いて食べ、イギリスならではの秋の夜のイベントを満喫しました。





3、ミュージカル鑑賞（引率担当より）



毎年恒例、本場ロンドンウエストエンドでのミュージカル鑑賞へ行きました。今年の演目は2月のフランス研修旅行の事前学習を兼ねてヴィクトル・ユーゴーの名作「レ・ミゼラブル」で、生徒たちも当日を心待ちにしていました。ヨーロッパスタディーズの授業で、革命時のフランスの歴史的背景を学習した上で、映画版を鑑賞した後に、自分たちで話のあらすじや英語の楽曲を解説するパンフレットを作り、深い学びへと繋がりました。

当日生徒たちは、1907年オープンの歴史ある劇場やその内装に圧倒され、映画での壮大なストーリーを限られた舞台セットで演じられる圧巻の表現力、更には世界最高水準のオーケストラでの生演奏や歌手の歌唱力や演技力に感動し、作品のテーマである自由・正義・愛・勇敢な学生たちの行動力に心より感銘を受けていました。今回の鑑賞は、2月の研修旅行にパリの地において、そして今後の人生において、深い学びや大きな財産となることでしょう。



4、Anti-Bullying 学習（DSL より）

11月11日(月)から15日(金)までの英国全土における Anti-Bullying week に合わせて、本学園でも毎年全校生徒でワークショップを行っています。今年度のテーマは「Respect」。「いじめとは何か」「リスペクトとは何か」「リスペクトするためのヒント」「オンラインにまつわる事件」などについて、生徒同士で話し合いながら、どうしたら他の人をリスペクトし、自分自身をリスペクトできるかについて、互いに意見を出し合いました。



5、高2 職場体験中間報告（渉外課より）

2年生（アートコース除く）は、11月26日(火)から年内に3回、年明けに3回の予定で、職場体験に出かけます。今年度は保育園、図書館、チャリティーショップで地元の人たちと一緒に仕事をします。生徒たちは毎回英語でレポートを書きますので、終了後に感想を紹介します。どうぞ楽しみに。



6、Remembrance Day（英語科より）



KO1 students participated in the ceremony for Remembrance Day on the 11th November in the nearby village of Stoke Poges. The names of local people who died in first and second world wars were called out and the participants remembered them in a 2-minute silence.

We were impressed that every participant wore a poppy on their chest. These are worn to commemorate those who gave their lives in the war. The ceremony is held each year to help people

remember to respect and honour those who died.

We thought this ceremony is an important way to help us remember how terrible war is. We were glad to be able to represent Teikyo School and recognize the importance of peace.



7、国際文化交流委員会活動報告（KBKより）



11月5日(火)に St Bernards 校の生徒が本学園を訪れ、国際文化交流委員と定期交流を行いました。今回の交流会は当初 10 月に予定されていたこともあり、季節はずれにはなってしまいましたが、お月見に関するプレゼンテーションとクイズをして、日本文化を紹介しました。その後全員で和菓子を食べながらお互いの近況を話したり、お互いの言語について質問し合ったりしました。

11月12日(火)には、今度は本学園の生徒が St Bernards 校を訪問し、定期交流を実施しました。交流会ではジンジャーブレッドのデコレーションを各自で行い、出来栄を競いました。お互いにデコレーションをした作品を褒め合ったり、趣味を聞き合ったりするなど、生徒全員が積極的に活動を楽しんでいました。



8、各コースより

サッカーコース

11 月にあったハーフトームの期間に、フットゴルフに挑戦しました。フットボールもゴルフもイギリス発祥のスポーツということで、地の利を生かした活動となりました。ゴルフさながら設定された打数内でのカップインを目指してそれぞれ奮闘していました。

11 月 9 日(土)には、プレミアリーグ第 11 節（Brighton vs Man City）を観戦しました。生徒の中には Brighton サポーター、Man City サポーターがそれぞれいて、試合前から盛り上がっていました。結果は 2-1 で Brighton の逆転勝利。Brighton ホームということもあり、スタジアムは大いに盛り上がりました。



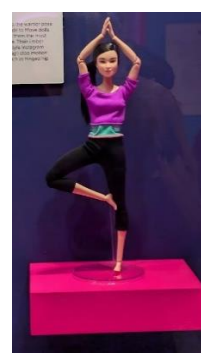
アートコース

Ko2 の生徒は IGCSE-Art&Design の試験が終わり、Fashion & Textile の課題に移り、ファッションドローイングの課題を行いました。また、ISCA 以外の授業では、新しい課題制作にも挑戦する一方で、Ko3 の生徒はより複雑なファッションデザインの課題を行っています。ISCA による授業以外の授業では、石膏による自分の手の型取り、北欧の伝統工芸木製カップを無事完成する事ができました。

また、水曜日の授業では、聖書の一部をテーマに、アクリル板に特殊な油性インクを使って描くステンドグラス風絵画制作に取り組み始めました。改めて学ぶ聖書の内容に、生徒たちも興味を示していました。



後期の OUTING では、10 月 30 日(水)にロンドン・ケンジントンにある Design Museum に出かけました。2016 年にインテリアデザイナー・コンランによって建てられたミュージアムは、広々とした空間のある現代風な建築が印象的でした。ここでは、私たちが日々生活で利用しているもの、例えば地下鉄からペンに至るまで全てのものが、誰かの手によってデザインされているというコンセプトの常設展を見て回りました。自分たちが使っているもののデザインが、年月をかけてどのように変化していったかを見ることができ、非常に興味深かったです。今回の OUTING のメインの目的は、バービー人形 65 周年記念展を訪ねることでした。バービー人形は素敵な洋服を着せ替えるための、人形というだけではなく、子供たちに色々な職業、また生活の仕方についても教えてくれる、大きな影響力がある人形であることを学びました。見学後は授業で自分たちの人形をデザインしました。ロンドンには多くの Gallery や Museum が存在していますので、生徒には在学中に色々な場所に足を運び、たくさんのことを感じ取ってほしいと思います。



9、寮便り

おかげさまで無事に冬期休暇を迎えることができました。サマータイムが終わっても、寒さと暗さが日に日に増していくなか、寮生たちは、苦しい時はあったと思いますが、皆で協力して寮生活を送りました。私たちも引き続き、寮生それぞれの「自走」に向け、各自の状況に応じてカスタマイズした「補助輪」となるようサポートしてまいりました。こうしたなか、寮キャプテンたちが寮スタッフとともにアイデアを出し合いながら、近隣の Beaconsfield での Fireworks & Bonfire イベントや Winter Wonderland、併設する ISCA とスポーツ交流と、ここにいるからこそその企画を実施しました。一方で、冬季休暇前は夏季休暇前より体調がすぐれないケースが多く見受けられました。冬季休暇中は何かと慌ただしいことかと思いますが、学年末に向けてご自宅であつぱり「充電」して、元気な様子で学園に戻ってくることを願っています。



10、保健室より



後期中間考査明けから、風邪をひく生徒たちが見受けられましたが、無事に皆で冬季休暇を迎えられました。

11月25日(月)に、保健講話として、1.2年生には「学習とコミュニケーションに生かす認知特性」、3年生には「学園卒業後の医療サービスへの繋がり方」をテーマに授業を行いました。1.2年生とは、自分の脳が情報を取り込み理解するのに、見ること・読むこと・聞くことのどの方法が得意とするのかを、クイズに答えながら読み解いていきました。情報を絵のようにして取り込むことを得意とする生徒が多く見られましたが、意外にも自分は耳から聞くことによって情報が残りやすいと知った生徒たちもあり、自身の特性について知ったことを、少しでも今後の学習や生活に生かしてほしいと思います。



3年生とは、学園卒業後に住む予定の地域や通う予定の学校にどのような医療・福祉サービスがあるのかを調べ、症状に合わせて、病院でどの科にかかることがよいのか等について学びました。スムーズに新生活へ移行していけるように、卒業後の生活を見据えたサポートを引き続き行っていきたいと思います。

帝京ロンドン学園の Instagram は [コチラ！▶▶▶](#)

